

- 1 事業名  
平成28年度教育事業「体験の風をおこそう」運動協賛事業 テンパークまつり2016
- 2 趣旨（事業の目的）  
岩手山青少年交流の家（テンパーク）を広く地域に開放し、当施設の様々な活動プログラムなどの体験を通して、施設の理解と利用の促進を図ると共に震災復興に立ち向かっている県民の元気回復に寄与する。
- 3 期日  
平成28年9月25日（日）9：00～15：30
- 4 参加者  
1,793名
- 5 後援  
岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会 滝沢市教育委員会
- 6 協力  
ユーレストジャパン株式会社、ファーム仁王、りんりん舎、みのりホーム、みどり学園、ことりさわ学園、和光学園、岩手大学 IWATE STREET PERFORMANCE CLUB、イーハトーヴ、元村こどもさんさ愛好会、国立花山青少年自然の家、国立磐梯青少年交流の家、国立那須甲子青少年自然の家、岩手県立県南青少年の家、岩手県立県北青少年の家、滝沢市観光協会（チャグチャグ馬コ）
- 7 協賛  
（株）浅沼工務店、（社）岩手県薬剤師会検査センター、岩手トヨペット（株）、（株）いんべりネンサプライ、北岩手環境保全、キョウワセキュリティオン（株）、コセキ（株）盛岡営業所、（株）小山商会盛岡営業所、三機商事（株）、（株）三幸堂ビジネス盛岡店、松栄商事（株）、東北ビル管財（株）、（株）トリス、杜陵高速印刷（株）、（株）ネクサス、（株）橋市物産、（株）平金商店、フルテック（株）、盛岡ガス燃料（株）、（株）ユアテックサービス岩手営業所

8 内容

(1) 活動内容

つどいの 広場	開会式（9:00） 和太鼓発表 《みどり学園・ことりさわ学園（9:00～）》 伝統さんさ踊り《元村こどもさんさ愛好会（9:45～10:10）》 ジャグリング 《岩手大学 IWATE STREET PERFORMANCE CLUB（11:30～12:00）》 さんさ踊り 《和光学園（12:00～12:20）》 フードコーナー（9:00～15:00） テンパークスタンプラリー（9:30～15:00） 表彰式《午前の部（12:30）・午後の部（15:00）》
グラウンド	ストラックアウト（9:30～15:00） ディスク投げ（9:30～15:00） スナッグゴルフ（9:30～15:00） PKボーリング（9:30～15:00） 五輪くぐし（9:30～15:00） グラウンド・ゴルフ（9:30～15:00）
体育館	一輪車演技と一輪車教室《イーハトーヴ（10:15～11:30）》
卓球場	スカットボール《岩手県立県北青少年の家（9:30～15:00）》
ホール	缶バッチ作り 《花山青少年自然の家（9:00～15:00）》 森のキーホルダー作り《岩手県立県南青少年の家（9:30～15:00）》
研修室	七宝焼（9:00～15:00） チャグチャグ絵馬（9:00～15:00） あけびつるクラフト①（9:00～12:00）②（13:00～15:00）
曲り家	昔の話を聞いてみよう ①（11:00～11:30）②（13:15～13:45）③（14:15～14:45） 草木染め①（10:30～12:00）②（13:00～14:30）
曲り家周辺	ディスクゴルフ（9:30～15:00） チャグチャグ馬コ（10:00～14:00）

(2) 指導者

あけびつるクラフト	国立岩手山青少年交流の家	創作活動指導員	田中 潔 氏
チャグチャグ絵馬		創作活動指導員	階 幸男 氏
草木染め		創作活動指導員	西田 宏子 氏
昔の話を聞いてみよう		指導員	太田 トミエ 氏
		指導員	藤沢 昭子 氏
		指導員	斉藤 桃江 氏
缶バッチ作り	国立花山青少年自然の家	企画指導専門職	島 貫 織 江 氏

スナッグゴルフ	国立磐梯青少年交流の家	事業推進係	阿部和恵氏
	国立那須甲子青少年交流の家	企画指導専門職	大場しのぶ氏
森のキーホルダー作り	岩手県立県南青少年の家	事業推進係	大谷中宏樹氏
		指導員	中村和宏氏
スカットボール	岩手県立県北青少年の家	指導員	滝口理恵子氏
		指導員	和多田晋氏
チャグチャグ馬コ		指導員	西山詩帆子氏
		馬主	斉藤貞雄氏

### (3) 企画のポイント

- ① 特別ゲストということで、文化庁から「選択無形民俗文化財」に選択され「残したい日本の音風景 100 選」にも環境省から選出されている滝沢市の指定文化財チャグチャグ馬コを招いた。
- ② 一輪車による華麗な演技の後に一輪車教室を設定したことにより、多くの子供達が一輪車を楽しむことができた。
- ③ テンパークオリンピックの5種目の会場をグラウンドに集結させたことで、来場者が参加しやすいようにした。
- ④ 地元の滝沢市に古くから伝わる伝統さんさの子供達による発表や、岩手大学学生によるジャグリングのステージ発表を盛り込むことで、多様な来場者に楽しんでもらえるように配慮した。
- ⑤ 貧困対策（生活・自立支援キャンプ）で実施している「タートルズ キャンプ～自立支援が必要な子どもたちのチャレンジタイム～」において連携している4つの児童養護施設の子供達に、日頃練習している和太鼓やさんさ踊りの発表の場を設定した。

### (4) 広報のポイント

盛岡市、紫波町、矢巾町、八幡平市、雫石町の全小学校と盛岡市、八幡平市、滝沢市の幼稚園と保育園にチラシを送付した。滝沢市広報誌へチラシの折り込み（全戸）、地域情報誌、HPへの掲載を行った。

### 9 成果とその普及

当日は、施設ボランティアや社会教育実習生を含め約100名のスタッフで運営し、幼児から高齢者まで多くの来場者が楽しんで活動していた。参加者からは「毎年楽しみにしています。」「職員の方々やボランティアの皆さんが親切で良かったです。」「また、参加したいです。」等の感想を頂いた。このことにより、施設の理解と利用促進を図ると共に震災復興に立ち向かう岩手県民の元気回復に寄与するという当初の目的を達成できたと考える。

特別ゲストとして、文化庁から「選択無形民俗文化財」に選択され「残したい日本の音風景 100 選」にも環境省から選出されている滝沢市の指定文化財チャグチャグ馬コを招いた。チャグチャグ馬コにはめったに乗れないのだが、馬主の方の配慮により、子供を馬の背に乗せて曲り家周辺を歩いてくださったので、この機会にチャグチャグ馬コに乗ろうという子供達の長蛇の列ができた。新たな活動プログラムとして、遊びリンピックの一環として「テンパークオリンピック」を行い、「未就学児部門」「小学校低学年部門」「小学校高学年部門」「中学生以上」と年代別に午前午後それぞれ上位3名の表彰を行った。貧困対策（生活・自立支援キャンプ）「タートルズ キャンプ～自立支援が必要な子どもたちのチャレンジタイム～」の児童養護施設の子供達の発表も、多くの来場者に見てもらったり、お互いに鑑賞したりしたことで自己肯定感につながったと思われる。

また、東北の国立4施設や県立2施設と連携することで、指導方法や運営方法の情報交換を行うことができた。

今年度は、協賛として20社を得ることができた。また、連携機関16カ所の他、当施設の活動プログラム登録指導者の協力を得て実施したことにより、各連携先との関係が深められた。

### 10 今後の課題

今後もより多くの参加者を対象に質の高い内容を提供するためには、活動プログラムの開発とイベント内容の精査、ボランティアスタッフのスキルアップが重要であると考えます。

アンケート結果によると、初めて参加したと言う方が62%だったので、今後の広報活動を工夫していきたい。

岩手大学学生サークル、地元滝沢市の一輪車演技や伝統さんさ踊りのステージ発表は質も高く参加者からも好評であった。学生や地域の子供達の活動発表の場としての役割も積極的に担っていきたい。



一輪車演技と一輪車教室



チャグチャグ馬コ



テンちゃん（岩手山マスコット）と子供達



昔の話を聞いてみよう



ストラックアウト（テンパークオリンピック）



スナッグゴルフ（テンパークオリンピック）



テンパークオリンピック表彰式